

やさい週間情報(第33号)

平成29年11月24日(金)

全農あおもり やさい花き課

品名 ながいも No.1

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A4L	4,000	4,000	-	1本売り (2L・L) 398~298円	29年産中心に一部28年産の販売となったが、流通在庫も少なく荷動きは良好。新年産についてはA・B品の太物中心の入荷から、C品が少なく引合いが強まっている。 来週からはすべて29年産の販売へ切り替わる。C品が少なく、太物中心の出荷が続く見込みから、カット用としての代替えを行いながら荷動きの良化に努めるとともに、消費宣伝会を実施しながら消費拡大に努める。
		A3L	4,000	4,000			
		A2L	3,800~	3,800~			
		A L	3,800~3,600	3,800~3,600			
		A M	3,300	3,300			
		B4L	3,700~	3,700~			
		B3L	3,700~	3,700~			
		B2L	3,600~	3,600~			
		B L	3,500~3,300	3,500~3,300			
		B M	3,000	3,000			
		C2L	3,000~	3,000~			
C L	2,800~2,600	2,800~2,600					
名古屋	本県産 北海道産	A4L	4,000~	4,000~	-	1本売り 398~298円	本県産・北海道産中心の販売となっている。 29年産の出荷が本格化した中で、28年産の流通在庫も少なくスムーズに移行され、各等階級とも安定した販売となっている。 12月に消費宣伝を予定しており、A・B品については1本売りの販売企画が組まれているとともに、C品についても流通量が少なく、カット用の引合いも強いことから、総じて堅調な販売が続くものと思われる。
		A3L	4,000~	4,000~			
		A2L	3,800~	3,800~			
		A L	3,500~	3,500~			
		A M	3,200~	3,200~			
		B4L	3,700~	3,700~			
		B3L	3,700~	3,700~			
		B2L	3,500~	3,500~			
		B L	3,300~	3,300~			
		B M	2,800~	2,800~			
		C2L	3,200~3,000	3,200~3,000			
C L	2,800~2,500	2,800~2,500					

品名 ながいも No.2

事務所	主力産地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	4,200~4,000 4,200~4,000 3,800~ 3,800~3,500 3,800~3,700 3,800~3,700 3,600~3,500 3,000~ 3,000~ 2,600~	4,200~4,000 4,200~4,000 3,800~ 3,800~3,500 3,800~3,700 3,800~3,700 3,600~3,500 3,000~ 3,000~ 2,600~		カット 88~59円/100g	北海道産を中心に本県産の販売。 今週で28年産の販売終了、29年産の販売開始となった。本県産および北海道産は28年産と異なり、両産地とも太物が比較的多いため太物の荷動きが鈍化してきている。また、1本売りの需要が伸びていることから、現況ではL級の引合いが最も強い状況となっている。 来週についても、太物の荷動きは鈍く、L級の引合いは強まると予想されるが、価格については保合で推移する見込み。
九州	本県産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L	4,200~4,000 4,200~4,000 4,000~3,800 3,500~3,300 3,800~3,700 3,800~3,700 3,600~3,500 3,300~3,200 3,100~3,000	4,200~4,000 4,200~4,000 4,000~3,800 3,500~3,300 3,800~3,700 3,800~3,700 3,600~3,500 3,300~3,200 3,100~3,000		カット 100g 78~58円	本県産29年産が週前半から入荷となり、28年産の市場在庫がないことに加え、北海道産の入荷もまだ少ないことから、4L・3L級を中心に堅調な価格帯での販売となっている。 北海道産同様、本県産も作柄調査どおり28年産から規格内容が一変し、いも全体にボリューム感がある。 12月に向けて在庫数量次第もあるが、29年産に替わって品質懸念がなくなることが大きく、太物の市場流通が多少多くなっても、各社の在庫がない状態からの販売スタートとなることから、来週も堅調な価格帯での販売となる見込み。
東北	本県産 北海道産	A4L A3L A2L A L B4L B3L B2L B L C2L C L	4,000~ 4,000~ 3,800~3,700 3,500~ 3,500~ 3,500~ 3,500~3,300 3,300~ 3,000~ 2,600~2,500	4,000~ 4,000~ 3,800~3,700 3,500~ 3,500~ 3,500~ 3,500~3,300 3,300~ 3,000~ 2,600~2,500	なし	1本売り 398~350円 カット 100g 84~78円	本県産中心の販売。 29年産の入荷がスタートなった中、東北市場については、入荷量少なく市況は保合推移となっている。 来週より、入荷量が増量するものの、年末を見越した抱え込み需要が始まることから引合いは強く、末端消費は鈍い中ではあるが、市況は保合推移の見込み。

品名 にんにく No.1

事務所	主力地	主力級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L A M	2,300~2,200 2,000~1,800 1,700~1,600	2,300~2,200 2,000~1,800 1,700~1,600	—	L 1 P 298~258 円 M 1 P 198~178 円 中国産 3 P 100 円 ｽ^ ｲ産 1 P 158~98 円	<p>総体的に入荷が増えている中で、入荷量の少ない 2 L 級については保合、出荷の中心となっている L M 級を中心に弱含みの販売となっている。価格を下げたことで M 級については比較的荷動きは良い状態となっているものの、L 級が苦戦しつつある。</p> <p>量販店での売り場については、輸入品の売場も広がっている。そのため単価については柔軟な対応をしながら、売場の拡張や荷動きの良化に努める。</p>
名古屋	本県産	A 2 L A L A M B 2 L B L B M	2,200~ 2,000~ 1,800~ 2,000~ 1,800~ 1,600~	2,200~ 2,000~ 1,800~ 2,000~ 1,800~ 1,600~		L 1 P 298~198 円	<p>本県産中心の販売となっている。</p> <p>入荷量は大きく変わっていないものの、流通在庫は解消されておらず、弱含みでの販売が続いている。</p> <p>来週以降についても、安定した入荷が続くものの引続き緩慢な荷動きが予想され、市況も弱含みでの販売が見込まれる。</p>
大阪	本県産	A 2 L A L A M	2,500~2,300 2,200~2,000 1,800~1,600	2,500~2,300 2,200~2,000 1,800~1,600		L 1 P 298 円	<p>本県産中心の販売。</p> <p>引続き、L 級・M 級を中心に流通在庫を抱えているため、荷動きは鈍化傾向となっている。しかし、今週は管内への入荷量が少なかったため、荷動きの悪さは幾分解消し、価格も保合推移となっている。</p> <p>来週についても、入荷量は少ないため、価格は保合で推移する見込み。</p>
九州	本県産	A 2 L A L A M	2,200~2,000 2,000~1,800 1,700~1,500	2,200~2,000 2,000~1,800 1,700~1,500			<p>にんにくの流通量は少ないものの、入荷割合の多い L 級を中心に荷動きが鈍く、また、安価な転送案内も多く、価格は弱めの販売で推移している。</p> <p>来週も今週同様の販売状況となり、流通量の割には全般的に荷動きの鈍い状態が続く見込みで、高値基調による量販店の売場スペースも影響している。</p>

品名 にんにく No.2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東北	本県産	A 2 L A L A M	2,400~2,300 2,000~ 1,800~1,700	2,400~2,300 2,000~ 1,800~1,700	なし	L 1 P 298 円	安定した入荷量となっている中、県内市場については、発根品の入荷も多く、製品の引合いは強いものの、発根品については、下げ基調で推移している。 来週については、本県産の入荷は横ばいから、市況は保合の見込み。12月に入り、年末に向けた発注も始まることから、引合いは強まる予想。

品名 ごぼう No.1

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
東京	本県産 群馬県産	本県産 A 2 L A L A M (4K) A 2 L A L A M	1,200~1,000 1,700~1,500 2,000~1,800 400~ 500~ 700~	1,200~1,000 1,700~1,500 2,000~1,800 400~ 500~ 700~		L 1 本 178~198 円	本県産中心に北海道産、茨城産の販売となっている。 本県産の出荷はピークを過ぎ、入荷は少しずつ落ち着き始めた。しかし、安価な転送品の入荷は引続き多く、2L級以上の規格で荷動きは鈍く厳しい販売となっている。 2L級の販売のため、L級1本売りから2L級の1本売りを推進し、徐々に切り替わり始めている。今後についても滞荷とならないよう努めるとともに来週以降、量販店での宣伝会等を積極的に実施しながら消費拡大に努め荷動きの良化に努める。
名古屋	本県産 北海道産 茨城県産	A M A 2 M A S A 2 S	2,000~1,800 2,200~2,000 1,700~1,600 1,200~1,000	2,000~1,800 2,200~2,000 1,700~1,600 1,200~1,000		2 M 2 本入 198~158 円	本県産および北海道産、茨城県産の販売となっている。 入荷量が増加しているなか、2M・Sについては概ね保合での販売となっている。しかし、L以上の太物については加工関係の在庫も増えているうえ、安価な転送品もあることから下げ基調での販売となった。 来週については、出荷量は落ち着く見込みのなか、細物については年末に向けて徐々に引合いは強まることから、やや強めの販売が予想されるものの、それ以外の等階級については引続き弱含みでの販売が見込まれる。

品名 ご ぼ う No. 2

事務所	主力地	主力等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫状況	小売り状況	販売状況
大阪	北海道産 本県産 関東産	A 3 L A 2 L A L A M A 2 M A S A 2 S	1,100~1,000 1,200~1,100 1,600~1,500 2,000~1,800 2,000~ 1,700~1,500 1,400~1,200	1,100~1,000 1,200~1,100 1,600~1,500 2,000~1,800 2,000~ 1,700~1,500 1,400~1,200		2 M ハーフ 198 円 / P S 1 P 158 円 / P	北海道産・本県産・関東産の販売。 引続き、安価な転送品が多く、全体的に荷動きは鈍化してきており、特に3L級・2L級で価格は弱含みでの推移となった。 また、加工業者は原料在庫を大量に持っており、注文は少ない状況となっている。 来週についても、荷動きの回復は見込めず、価格は太物を中心に弱含みでの推移となる見込み。
九州	本県産	A 2 L A L A M	1,500~1,300 2,000~1,800 2,000~1,800	1,500~1,300 2,000~1,800 2,000~1,800			ごぼう全般的に荷動きは良くはなく、特に3L・2Lの荷動きが更に鈍くなっており、若干価格を下げた販売となっている。 量販店では、洗い・土付き等売り場スペースは拡張されているが、青果物全般の荷動きの鈍さからごぼうの価格も弱保合の販売となる見込み。 来週は、週前半から九州管内の気温が20度近くまで上がる予想となっており、一時的ではあるが12月の最需要期に向けた荷動きの懸念はある。
東北	本県産	4 k g A 3 L A 2 L A L A M	400~ 500~400 600~500 800~700	400~ 500~400 600~500 800~700			先週に引続き本県産の入荷量増と、本県地場市場の市況の下げの影響から、市況は弱含み推移。特に、外品・B品の発生が多く、加工業務向が在庫を抱えており、荷動きが鈍い。 来週については、ながいもの掘り取りが始まり、入荷が不安定となることから、市況は保合推移の見込み。

品名 だいこん

事務所	主力地 主産地	主力級 主等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状況	小売り 状況	販売状況
東京	北海道産	A 2 L	1,000~ 900	1,000~ 800	-	1本 148~158円	<p>本県産、関東近在産の販売となっている。</p> <p>関東近在産については台風被害から品質低下が著しく、生育も停滞したことからLM中心の出荷となっている。総体量も少ないことに加え、週末の売り込みも強く相場については強保合での販売となった。</p> <p>来週以降、徐々に関東近在産の出荷が増える見込みから今週よりも1段下げての販売となる見込み。</p>
	本県産	A L	1,200~1,000	1,100~ 900		-halfカット 78~88円	
名古屋	本県産 愛知県産 千葉県産	A 2 L A L	1,100~1,000 1,200~1,100	1,000~ 900 1,100~1,000		1本売り 198~158円	<p>本県産および愛知・千葉県産中心の販売となっている。</p> <p>本県産の入荷は減少する中、遅れていた近在産や関東産が徐々に増えているものの総体量は多くないうえ、気温の低下から引合いも強いことから、安定した販売となっている。</p> <p>来週以降については、本県産はさらに減少する見込みの中、他県産への売場切替えも進む見込みから、弱含みでの販売が見込まれる。</p>

品名 露地ねぎ

事務所	主力地 主産地	主力級 主等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状況	小売り 状況	販売状況
東京	本県産	A 2 L A L	1,800~1,600 2,200~2,000	1,600~ 1,800~		2L 1本 78円~ L 3本 168円~	<p>関東近在産地中心に、東北、新潟産の販売。</p> <p>東北各産地の入荷が減少傾向となっている事に加え、関東近在産の入荷が下位等級品の入荷が中心となり、A品については量が少なく価格は強保合での販売となった。</p> <p>急激な気温低下にともない需要も高まる見込みだが、来週後半からは関東近在産の入荷が増える予想から、徐々に価格を下げながらの販売となる見込み。</p>

品名 にんじん

事務所	主力 産地	主力 等級	現在の価格	来週の予想価格	市場在庫 状況	小売り 状況	販売 状況
名古屋	本 県 産 北 海 道 産	A 2 L A L A M A S	1,100~1,000 1,100~1,000 1,200~1,100 1,000~ 900	1,100~1,000 1,100~1,000 1,200~1,100 1,000~ 900			<p>本県産・愛知県産・岐阜県産中心の販売となっている。 本県産が終盤となり、近在産の出荷が本格化しているものの総体量は多くないことから、本県産については一定の売場は確保されている。しかし、出荷終盤となり品質面への懸念も出てきていることから、価格については弱含みでの販売となった。</p> <p>来週については、本県産は数量・品質とも不安定な出荷が見込まれることから、弱めでの販売が見込まれる。</p>